

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 30日

横須賀市長 殿

提出者

住所 横須賀市浦郷町5丁目2944-1

氏名 株式会社オカムラ 生産本部 追浜事業所
事業所長 橘川 史朗

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 046-865-8202

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社オカムラ 追浜事業所		自主管理番号
			(4025)
事業場の所在地	横須賀市浦郷町5丁目2944-1	TEL(連絡先):	046-865-8202
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日(1年間)		
当該事業場に関する事項			
① 事業の種類	E13-家具・装備品製造業	(具体的には)	・金属製家具製造業・産業用運搬車両/ 同部分品/補助装置製造業
② 事業の規模	製造業	製造品出荷額	百万円
	建設業	エリア内元請完成工事高	百万円
	医療機関	病床数	床
	その他の業種	売上高	百万円
	(上記項目に該当しない場合にはこちらに記載をしてください。)		
③ 従業員数	378名		
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	《別紙1》『廃棄物管理対象・管理項目一覧.pdf』を参照		
※ 産業廃棄物の種類ごとに記入			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図)	
《別紙2》『追浜事業所 環境組織図.pdf』を参照	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	
① 現状	【前年度(令和4年度)実績】
	産業廃棄物の種類数 10 種類 ① 排出量 1,135.8 t * 種類ごとの前年度排出量は、別紙のとおり。
② 計画	(これまでに実施した取組)
	生産性の向上、不良率の低減
① 現状	【(令和5年度)目標】
	産業廃棄物の種類数 11 種類 ① 排出量 1,314.0 t * 種類ごとの本年度排出目標量は、別紙のとおり。
② 計画	(今後実施する予定の取組)
	原材料の歩留まり率の向上

産業廃棄物の分別に関する事項	
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、廃油、廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラス・コンクリート陶磁器くず、鋳さい、廃プラスチック類の複合材・・・職場で分類し、回収したものを廃棄物置場に保管
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) プラスチック成形職場から排出される廃プラスチック類の廃棄物を再資源化する

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	②+⑧ 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	t * 種類ごとの前年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【(令和5年度)目標】		
	②+⑧ 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0	t * 種類ごとの本年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	⑤ 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t * 種類ごとの前年度自ら熱回収を行った量は、別紙のとおり。
	⑦ 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	182.4	t * 種類ごとの前年度自ら中間処理により減量した量は、別紙のとおり。
(これまでに実施した取組)			
排水処理場からの脱水汚泥			
② 計画	【(令和5年度)目標】		
	⑤ 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0	t * 種類ごとの本年度自ら熱回収を行う量は、別紙のとおり。
	⑦ 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	160.0	t * 種類ごとの本年度自ら中間処理により減量する量は、別紙のとおり。
(今後実施する予定の取組)			
減容率を維持する為、脱水機のメンテナンスの実施			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
① 現状	【前年度(令和4年度)実績】			
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量は、別紙のとおり。
	(これまでに実施した取組)			
② 計画	【(令和5年度)目標】			
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0	t	* 種類ごとの本年度自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う量は、別紙のとおり。
	(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
① 現状	【前年度(令和4年度)実績】			
	⑩ 全処理委託量	953.4	t	* 種類ごとの前年度処理委託量は、別紙のとおり。
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0	t	
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	953.4	t	
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0	t	
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t	
(これまでに実施した取組)				
マニフェストでの回収状況確認、委託先業者の産業廃棄物許可更新の確認				

【(令和5年度)目標】				
② 計画	⑩ 全処理委託量	1,154.0	t	* 種類ごとの本年度処理委託量は、別紙のとおり。
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0	t	
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	1,154.0	t	
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0	t	
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0	t	
(今後実施する予定の取組)				
委託先産業廃棄物処理業者の処理場の現地調査の実施				
※ 事務処理欄				

備考

- 1 この様式は、前年度(令和4年度)の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成し、提出してください。

また、前年度(令和4年度)の産業廃棄物の発生量が1,000トン未満の事業場にあつては、神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市が推進する廃棄物自主管理事業へ参加するにあたり、事業場ごとに1枚作成し、提出してください。
- 2 当該年度(令和5年度)の6月30日までに提出してください。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従つて記入してください。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類(中分類)の区分を記入してください。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入してください。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入してください。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入してください。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入してください。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付してください。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入してください。
- 7 第5面の※欄には、何も記入しないでください。

廃棄物管理対象・管理項目一覧

様式No : C12P302 14版

2020/6/15

区分	分類				産業廃棄物等処理実績表 (X10B211)の項目番号及び その他関連する記録名称	発生		一時保管(1日以上)		廃棄物保管		処分				
	No	コード	種類	種類		管理部門	場所	管理部門	場所	管理部門	場所	管理部門	収集運搬業者	中間処分業者	記録	備考
一般廃棄物	1	生活形 生ごみ	001	厨芥類及び	マルコ処理実績表	人事総務課	食堂	人事総務課	食堂	環境設備担当	一般廃棄物 (生ごみホリ缶)	環境設備担当	マルコ	横須賀市	委託処理記録	
			002	厨芥類以外		全部門	各職場	全部門	ごみ箱							
	2	紙類	003	ミックスペーパー	マルコ処理実績表	全部門	各職場	全部門	ごみ箱	環境設備担当	紙くず集積場	環境設備担当	マルコ	ホンマ	委託処理記録	
			004	紙くず(雑多紙ごみ)	2	全部門	各職場	全部門	ごみ箱	環境設備担当	集積場コンテナ	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	
			005	雑誌類	有価物処理実績	全部門	各職場	全部門	各職場			環境設備担当	金澤紙業	(売却/再利用)	売却記録	
			006	段ボール	有価物処理実績	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	段ボール置場	環境設備担当	金澤紙業	(売却/再利用)	売却記録	
産	3	金属くず	007	プレス端材	有価物処理実績	一工作課	プレス職場	一工作課	プレス職場	一工作課	新断端材置場	物品管理担当	丸山金属	(売却/再利用)	売却記録	
			008	切削切粉等	有価物処理実績	PT工作課	PT職場	PT工作課	PT職場	PT工作課	各切粉置場	物品管理担当				
			009	切断鋼・家具屑	有価物処理実績	オフィス該部門	該当職場	オフィス該部門	該当職場			物品管理担当				
			010	スクラップ	有価物処理実績	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	スクラップ置場	物品管理担当				
			011	アルミ屑	有価物処理実績	PT工作課・オフィス	該当職場	該当職場	該当職場	PT工作課・環境設備担当	切粉置場・7<くず置場	物品管理担当				
			012	研磨カス	3.③	PT工作課	PT職場	PT工作課	PT職場	PT工作課	室内専用置場	環境設備担当	日本ダスト	豊栄化学	委託処理記録	分級
			013	溶剤廃空缶(18L缶)	3.①	該当工作課	該当職場	該当工作課	該当職場	該当工作課	各廃空缶置場	環境設備担当	丸山金属	富士繁	委託処理記録	破碎
			014	飲料空缶(スチール)	3.②	該当工作課	該当職場	該当工作課	該当職場	該当工作課	各話し合い広場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	破碎
			015	金属複合材	3.②	オフィス該部門	該当職場	オフィス該部門	該当職場	環境設備担当	集積場	環境設備担当	日本ダスト	YAMANAKA	委託処理記録	破碎・切断・圧縮
			016	廃キャスト	3.②	オフィス該部門	該当職場	オフィス該部門	該当職場	環境設備担当	集積場	環境設備担当	日本ダスト	YAMANAKA	委託処理記録	切断・破碎・選別
			017	亜鉛ショットブラストかす	3.③	オフィス第1工作課	塗装職場	オフィス第1工作課	塗装職場	環境設備担当	集積場	環境設備担当	日本ダスト	東海サンド	委託処理記録	分級
			018	廃スプリング	3.②	オフィス該部門	該当職場	オフィス該部門	該当職場	環境設備担当	集積場	環境設備担当	丸山金属	富士繁	委託処理記録	破碎
4	木くず	019	廃パレット・木くず	4	物品管理担当	物品管理担当	物品管理担当	物品管理担当	環境設備担当	廃パレット置場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	再生チップ	
		020	天板・合板		オフィス製造部 PT製造部	オフィス製造部 PT製造部										
5	廃プラスチック類	021	ペットボトル	マルコ処理実績表					環境設備担当	廃プラ集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	溶融リサイクル	
		022	容器包装プラ	2	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃プラ集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	破碎・選別	
		023	梱包ホリ袋	5.④	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃プラ集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	溶融リサイクル	
		024	プラスチック	5.②+コンテナ	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃プラ集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	破碎・選別	
		025	ウレタンくず	2	二工作課	一体成形職場	二工作課	一体成形職場	環境設備担当	廃プラ集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	破碎・選別	
		026	繊維くず・家具くず	2	二工作課・品管	裁断・一体成形・試験室	裁断・一体成形・試験室	裁断・一体成形・試験室	環境設備担当	廃プラ集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	破碎・選別	
		027	塩ビレター	5.①	二工作課	裁断・一体成形職場	二工作課	裁断・一体成形職場	環境設備担当	廃プラ集積場	環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	焼却	
		028	廃プラ複合材	5.②	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃プラ集積場	環境設備担当	日本ダスト	日本ダスト(白石)	委託処理記録	選別	
		029	社外倉庫長滞品家具くず	委託処理記録	製造管理部	製造管理部	外部倉庫	相模倉庫・和紡倉庫	製造管理部	外部倉庫	環境設備担当	アイダスト	アイダスト	委託処理記録	選別	

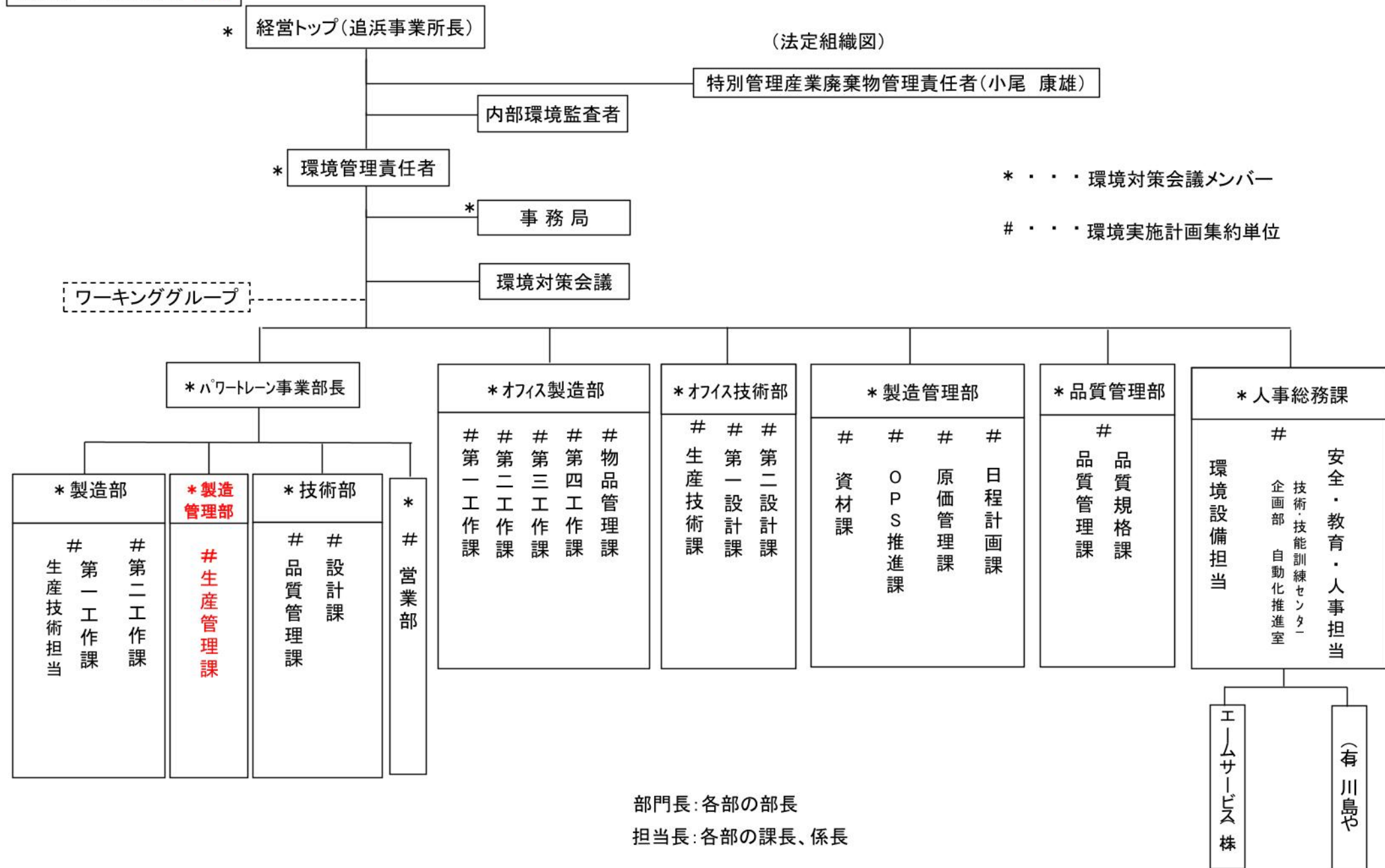
区分	分類				産業廃棄物等処理実績表 (X10B211)の項目番号及び その他関連する記録名称	発生		一時保管(1日以上)		廃棄物保管		処 分				
	No	コード	種類	管理部門		場所	管理部門	場所	管理部門	場所	管理部門	収集運搬業者	中間処分業者	記録	備考	
業	6	廃油	030	作動油、潤滑油	6.①② 6.④	該当工作課	該当職場	該当工作課	該当職場	該当工作課	廃油置場	環境設備担当	日本ダスト	鶴見油化	委託処理記録	油水分離・脱水
			031	廃溶剤	6.⑤	該当工作課	該当職場	該当工作課	該当職場	該当工作課	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	三友プラントサービス	委託処理記録	焼却
						一体成形原料 (本・リール・インサート)	一体成形職場	二工作課	一体成形職場	環境設備担当	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	光和精鉱	委託処理記録	焼却
			032	塗料かす	6.④	四工作課	塗装ブース	四工作課	塗料加置場	四工作課	塗料加置場	環境設備担当	J&T環境 日本ダスト	J&T環境 エコシステム千葉	委託処理記録 委託処理記録	焼却 焼却
			033	水溶性切削油	6.①	PT工作課	PT職場	PT工作課	PT職場	PT工作課	廃油置場	環境設備担当	日本ダスト	鶴見油化	委託処理記録	油水分離・脱水
034	洗浄機水溶性液	7.⑩	一工作課	ハイ加工職場	一工作課	ハイ加工職場			環境設備担当	日本ダスト	鶴見油化	委託処理記録	油水分離・脱水			
廃	7	廃酸	035	塗装前処理化成液		四工作課	塗装前処理 化成槽	四工作課	塗装前処理 化成槽			環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水
													日本ダスト	カポック	委託処理記録	中和・脱水
													日本ダスト	クルン・ジャパン・エンジニアリング	委託処理記録	中和・脱水
													サンケイ	クルン・ジャパン・エンジニアリング	委託処理記録	中和・脱水
													横浜トランスポート	クルン・ジャパン・エンジニアリング	委託処理記録	中和・脱水
三和	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水													
8	廃アルカリ	036	塗装前処理脱脂液	7.⑨	四工作課	塗装前処理	四工作課	塗装前処理			環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水	
		037	塗装ブース循環水	6.⑥	四工作課	塗装ブース	四工作課	塗装ブース				日本ダスト	カポック	委託処理記録	中和・脱水	
		038	機械NC水溶性切削油	7.⑦	PT工作課	PT NC盤	PT工作課	PT NC盤				日本ダスト	クルン・ジャパン・エンジニアリング	委託処理記録	中和・脱水	
		039	RG-3研削盤水溶性切削液	7.⑦	PT工作課	PT RG-3	PT工作課	PT RG-3				サンケイ	クルン・ジャパン・エンジニアリング	委託処理記録	中和・脱水	
		040	脱脂洗浄機廃液	7.⑧	PT工作課	脱脂洗浄機	PT工作課	脱脂洗浄機				横浜トランスポート	クルン・ジャパン・エンジニアリング	委託処理記録	中和・脱水	
三和	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水													
棄	9	汚泥	041	脱水汚泥	7.③	環境設備担当	排水処理設備			環境設備担当	スラッジホッパー	環境設備担当	日本ダスト	ジャパノウエスト	委託処理記録	混練
			042	高含水汚泥	7.⑩	環境設備担当	排水処理設備			環境設備担当	槽より引取り	環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
													日本ダスト	カポック	委託処理記録	中和・脱水
													サンケイ	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
													J&T環境	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水
													三和	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水
			043	塗装前処理廃液	7.⑨	四工作課	塗装前処理	四工作課	塗装前処理			環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
													サンケイ	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
													J&T環境	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水
			三和	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水										
			044	塗装ブース循環水	6.⑥	四工作課	塗装ブース	四工作課	塗装ブース			環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
													サンケイ	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
													J&T環境	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水
三和	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水													
046	排水処理場原水槽等沈殿物	7.⑩	環境設備担当	排水処理設備			環境設備担当	槽より引取り	環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水			
										日本ダスト	カポック	委託処理記録	中和・脱水			
										サンケイ	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水			
										J&T環境	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水			
三和	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水													
047	集塵機循環水	7.⑩	一工作課	溶接集塵機	一工作課	溶接集塵機			環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水			
										サンケイ	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水			
										J&T環境	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水			
										三和	J&T環境	委託処理記録	中和・脱水			
048	油泥	6.①、②	各工作課	廃油ドラム置場	各工作課	廃油ドラム置場	各工作課	廃油ドラム置場	環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水			
										日本ダスト	カポック	委託処理記録	中和・脱水			
										サンケイ	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水			
049	粉体塗料かす	6.④	四工作課	粉体塗料加置場	四工作課	粉体塗料加置場	環境設備担当	粉体塗料加置場	環境設備担当	日本ダスト	ジャパノウエスト	委託処理記録	混練			
										リフレックス	リフレックス	委託処理記録	破碎			
050	廃乾電池	8	各職場	各職場	各職場	各職場	環境設備担当	廃乾電池置場	環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	破碎			

区分	分類				産業廃棄物等処理実績表 (X10B211)の項目番号及び その他関連する記録名称	発生		一時保管(1日以上)		廃棄物保管		処分				
	No	コード	種類	管理部門		場所	管理部門	場所	管理部門	場所	管理部門	場所	管理部門	収集運搬業者	中間処分業者	記録
特別管理産業廃棄物	10	鋳さい	051		7.①	PT工作課	精鑄職場	PT工作課	精鑄職場	PT工作課	屋外専用箱	環境設備担当	丸山金属	あおい産業	委託処理記録	路盤材
	11	ガラス・コンクリート 陶磁器廃材等	052	蛍光灯・水銀灯	8	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	専用集積場	環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	破碎・不容化
			053	廃計測器具類	9	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	専用集積場	環境設備担当	リフレックス	リフレックス	委託処理記録	破碎・選別
			054	ガラス・ゴム 陶磁器くず、その他	8+9	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	専用集積場	環境設備担当	リフレックス	リフレックス	委託処理記録	破碎
					日本ダスト	J&T環境	委託処理記録	破碎								
	054	日本ダスト	日本ダスト(白石)	委託処理記録	破碎・圧縮											
	12	がれき類	055	コンクリート破片・ブロック破片	9	全部門	各職場	全部門	各職場	該当工作課	集塵機加箱	環境設備担当	日本ダスト	エコマックス	委託処理記録	コンクリート固形化
			056	石綿含有スレート他	9	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	専用ドラム缶	環境設備担当	日本ダスト	群西商事	委託処理記録	安定型埋立
	13	廃油	057	廃シンナー	6.③	四工作課	塗装ブース	四工作課	塗装ブース	四工作課	廃シンナー置場	環境設備担当	日本ダスト	三友プラントサービス	委託処理記録	焼却
			058	廃塗料	6.⑤	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	三友プラントサービス	委託処理記録	焼却
			059	廃塩素系接着剤	6.⑤	二工作張り職場塩素系接着剤	張り職場	二工作課	張り職場	環境設備担当	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	マサキ産業	委託処理記録	蒸留
			060	揮発油類・灯油・軽油類	6.⑤	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	三友プラントサービス	委託処理記録	焼却
			061	タッチアップスプレー缶	6.⑤	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	光和精鉱	委託処理記録	焼却
					三友プラントサービス	委託処理記録	焼却									
	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	焼却												
	14	廃酸	硫酸廃液等	7.⑤の一部	環境設備担当	排水処理	環境設備担当	排水処理	排水処理	硫酸薬品タンク	環境設備担当	日本ダスト	カポック	委託処理記録	中和・脱水	
日本ダスト												カポック	委託処理記録	中和・脱水		
サンケイ												カポック	委託処理記録	中和・脱水		
横浜トランスポート												カポック	委託処理記録	中和・脱水		
063	廃酸バッテリー	7.⑤の一部	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	集積場バッテリー置場	環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	切断・中和			
15	廃アルカリ	廃アルカリバッテリー 苛性ソーダ廃液他	7.④の一部	環境設備担当	排水処理	環境設備担当	排水処理	排水処理	苛性ソーダ薬品タンク	環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	切断・中和		
											日本ダスト	カポック	委託処理記録	中和・脱水		
											日本ダスト	カポック	委託処理記録	中和・脱水		
											サンケイ	カポック	委託処理記録	中和・脱水		
											横浜トランスポート	カポック	委託処理記録	中和・脱水		
16	特定有害物 (廃PCB)	066	廃PCB含有廃油	PCB管理台帳	低濃度	PCB保管所	環境設備担当	PCB保管所	環境設備担当	PCB保管所	環境設備担当	丸両自動車運送	光和精鉱	委託処理記録	焼却	
		067	飛散性アスベスト類	9	(建屋解体時発生)											

2020/6/15改訂 *オフィス製造部工作課組織変更 (塗装職場が第一工作課から第四工作課に変更)

追浜事業所 環境組織図

様式No. HA0Z10H001 49版



産業廃棄物処理計画書

2-2	法定 ○	自主
-----	---------	----

別紙処理フロー

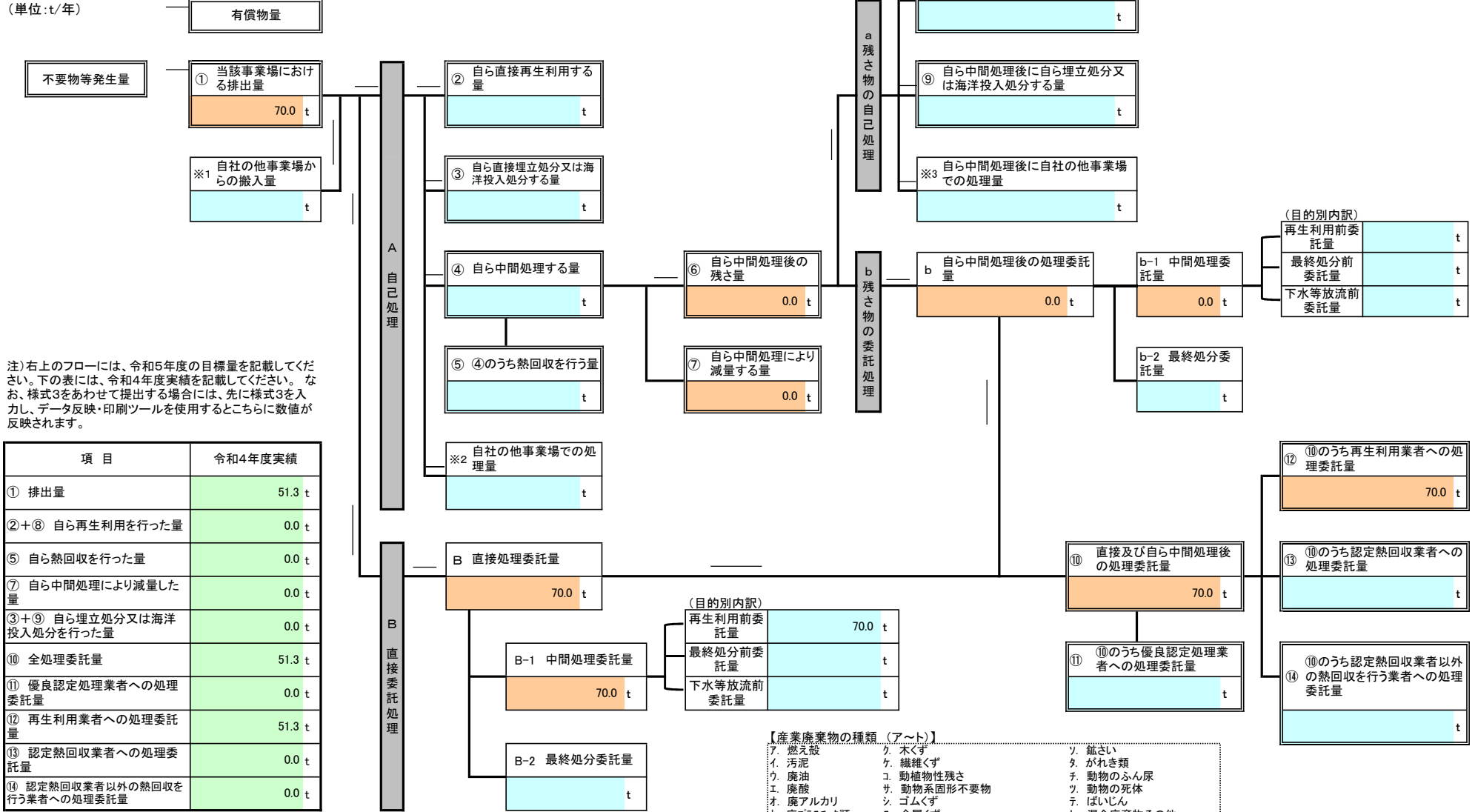
事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ウ. 廃油
------------------	-------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位 : t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	51.3 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	51.3 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	51.3 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 木くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動植物性残さ
 - サ. 動物系固形不要物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 鉱さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. はいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画書

2-2	法定 ○	自主
-----	---------	----

別紙処理フロー

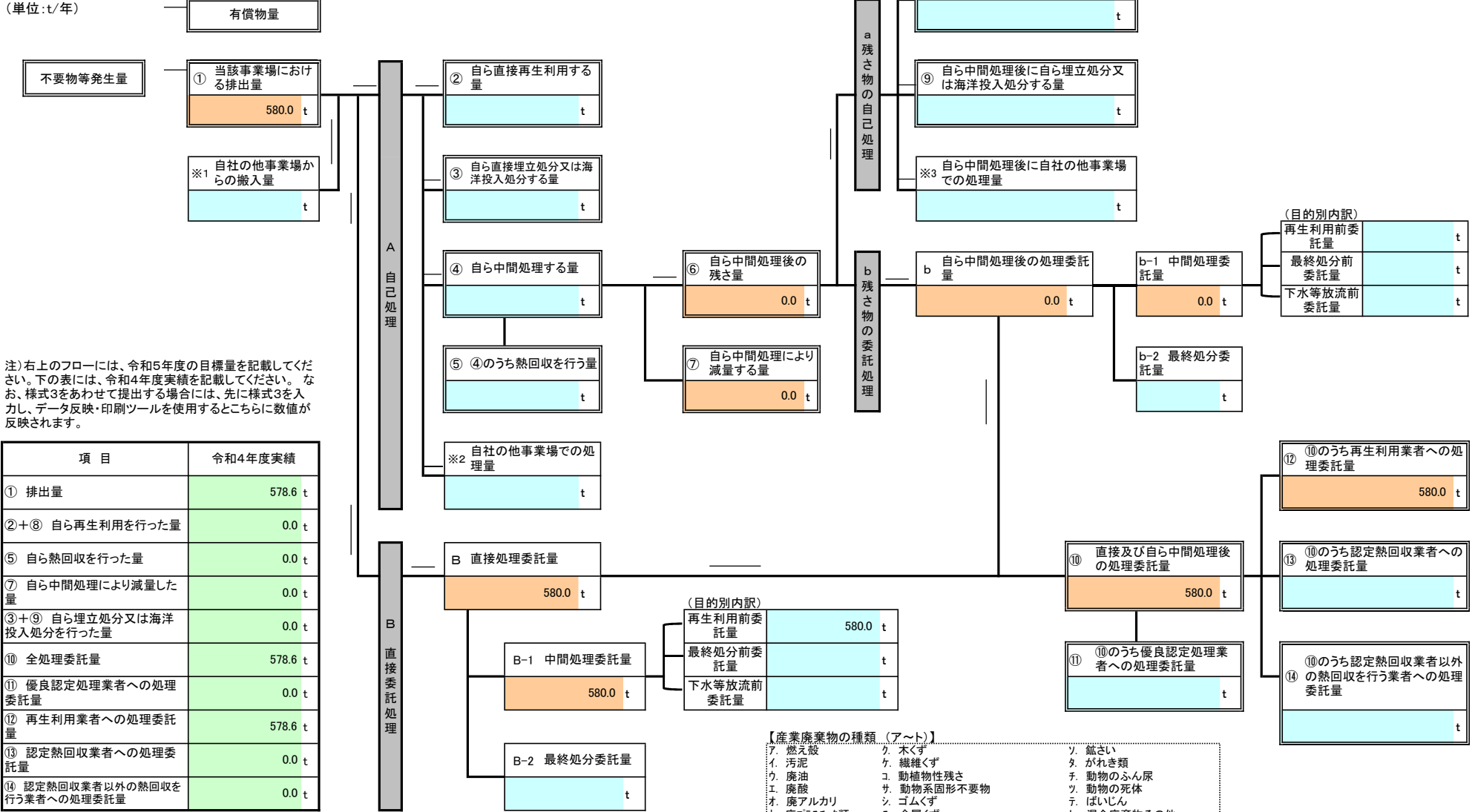
事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	カ. 廃プラスチック類
------------------	-------------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位 : t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	578.6 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	578.6 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用者への処理委託量	578.6 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 木くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動植物性残さ
 - サ. 動物系固形不燃物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 鉱さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. はいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

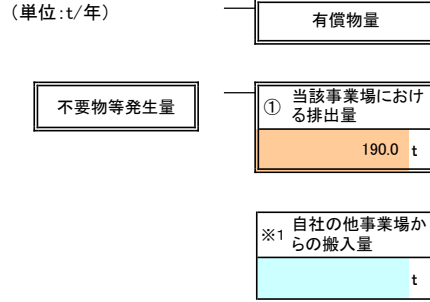
別紙処理フロー

事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ク. 木くず
------------------	--------

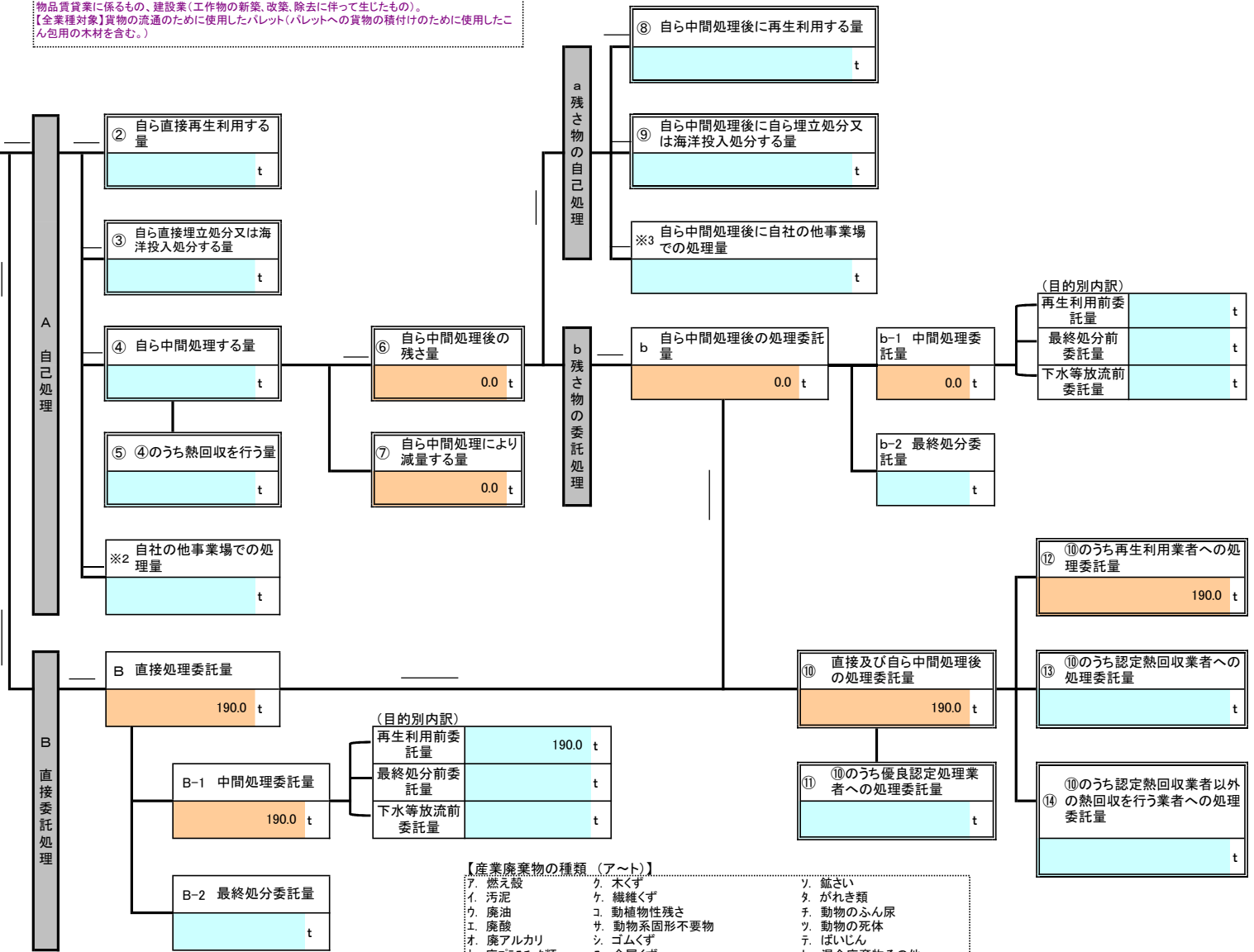
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。



【木くず】には業種指定等があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
【該当業種】木材又は木製品の製造業(家具製造業を含む)、パルプ製造業、輸入木材の卸売業及び物品買付業に係るもの、建設業(工作物の新築、改築、除去に伴って生じたもの)。
【全業種対象】貨物の流通のために使用したパレット(パレットへの貨物の積付けのために使用したこの包用の木材を含む)。

注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	135.3 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	135.3 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	135.3 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 木くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動植物性残さ
 - サ. 動物系固形不要物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 鉱さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. はいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画書

2-2	法定 ○	自主
-----	---------	----

別紙処理フロー

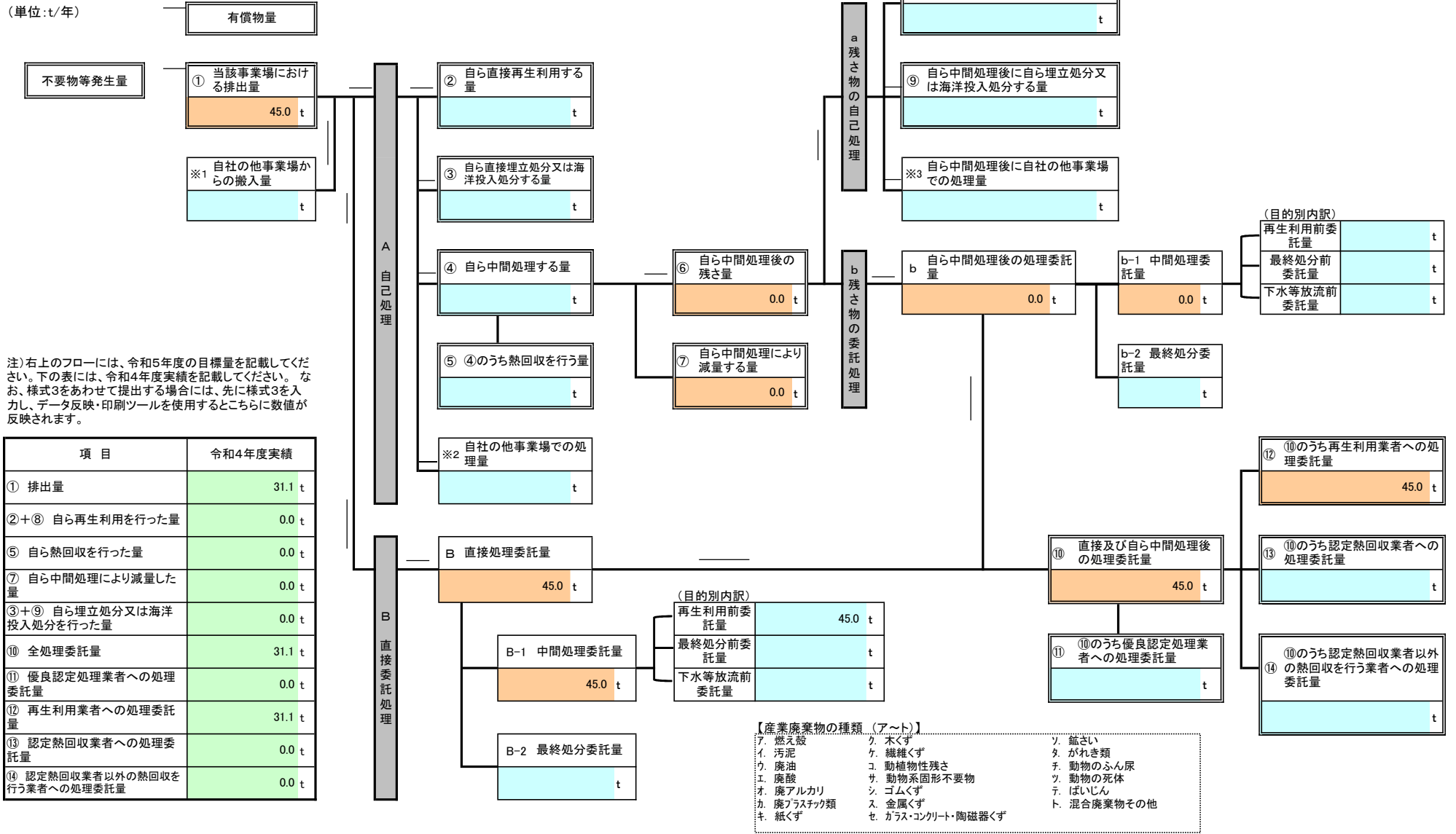
事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ス、金属くず
------------------	--------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位 : t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	31.1 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	31.1 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用者への処理委託量	31.1 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア 燃え殻
 - イ 汚泥
 - ウ 廃油
 - エ 廃酸
 - オ 廃アルカリ
 - カ 廃プラスチック類
 - キ 紙くず
 - ク 木くず
 - ケ 繊維くず
 - コ 動植物性残さ
 - カ 動物系固形不棄物
 - シ ゴムくず
 - ス 金属くず
 - セ ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ 鉱さい
 - タ がれき類
 - チ 動物のふん尿
 - ツ 動物の死体
 - テ はいじん
 - ト 混合廃棄物その他

別紙処理フロー

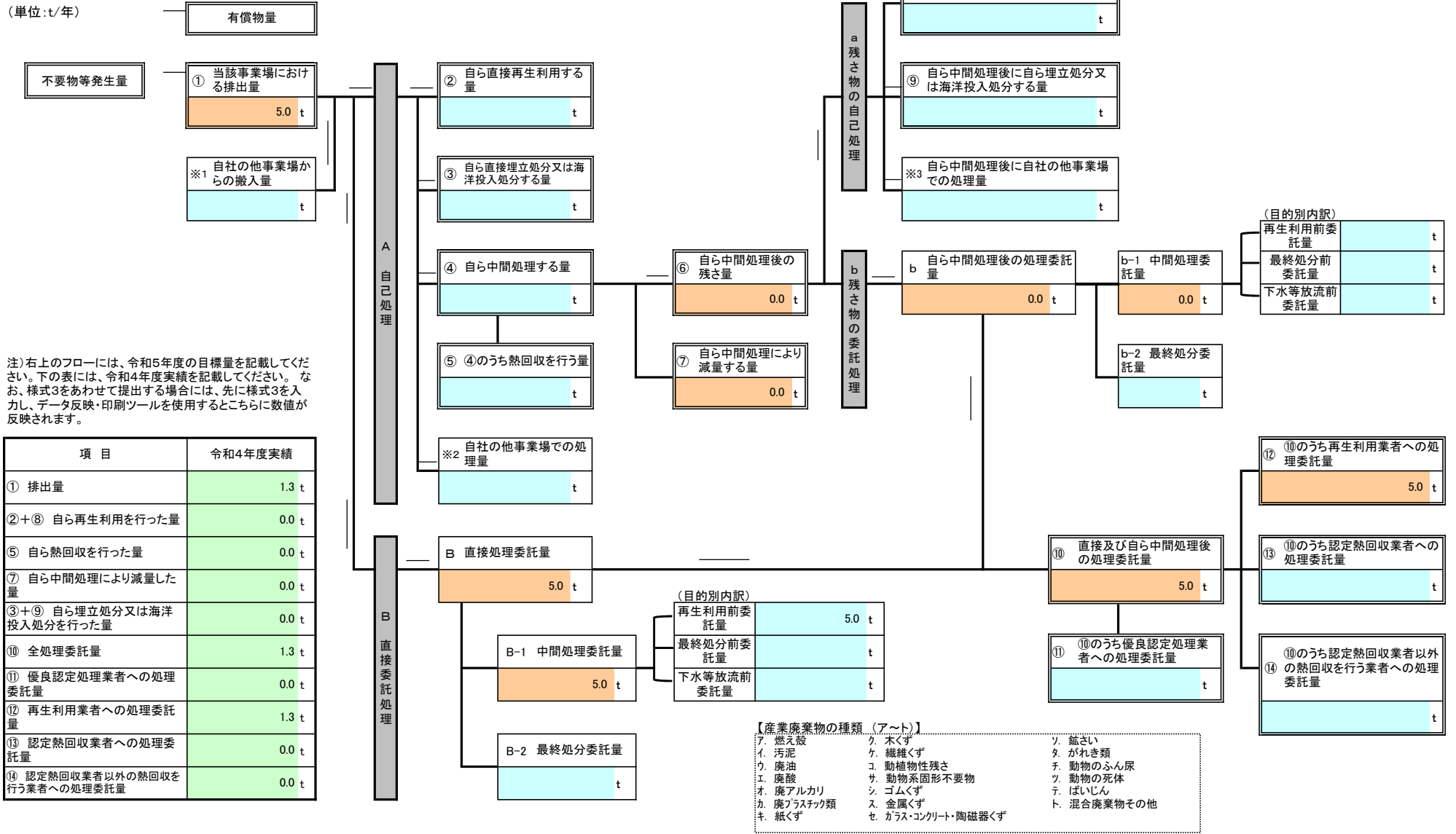
事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
------------------	---------------------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位 : t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	1.3 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	1.3 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1.3 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

- 【産業廃棄物の種類 (ア〜ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 木くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動植物性残さ
 - サ. 動物系固形不燃物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 鉱さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. はいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

別紙処理フロー

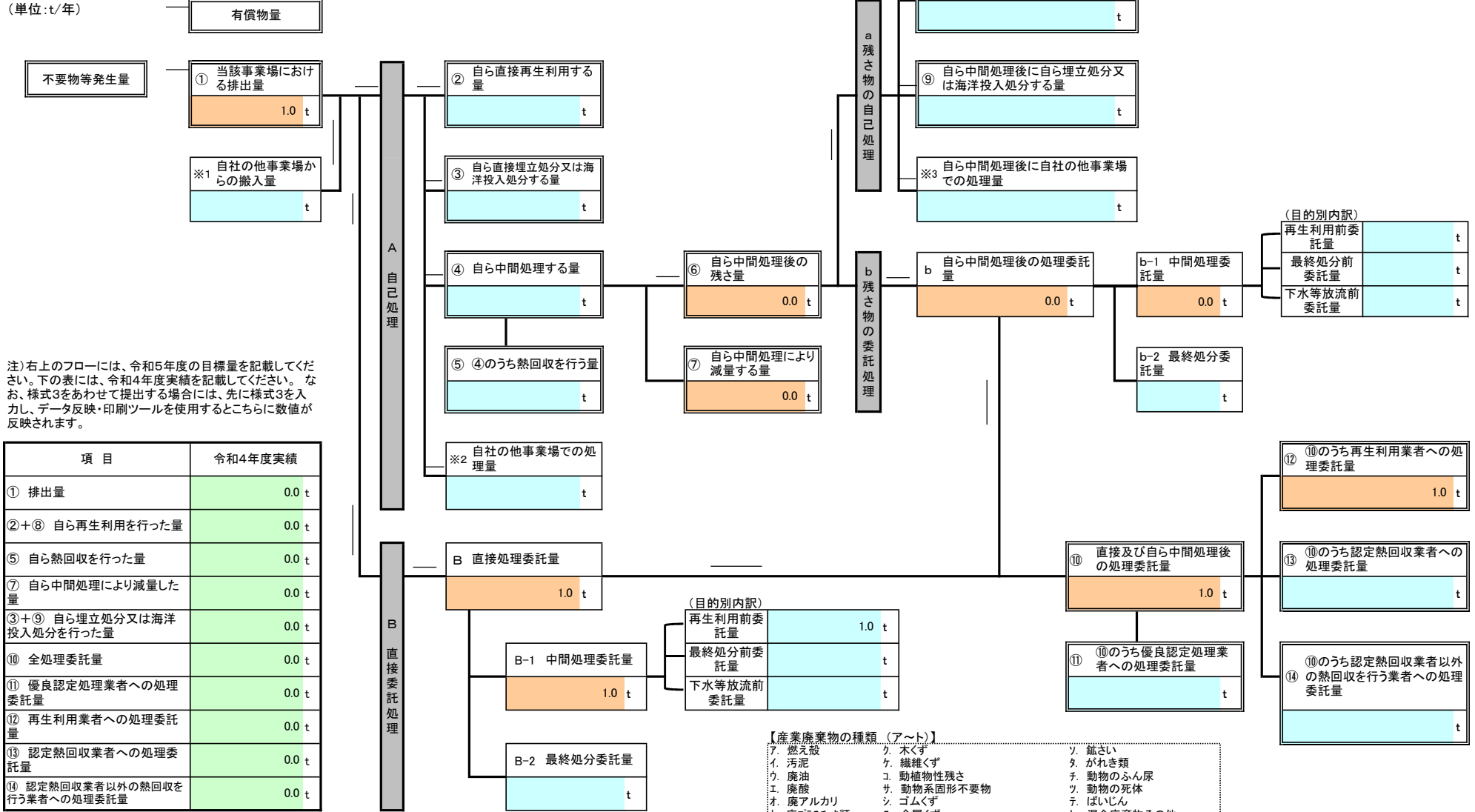
事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所

令和5年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	タ、がれき類
------------------	--------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位 : t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の目標量を記載してください。下の表には、令和4年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和4年度実績
① 排出量	0.0 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア 燃え殻
 - イ 汚泥
 - ウ 廃油
 - エ 廃酸
 - オ 廃アルカリ
 - カ 廃プラスチック類
 - キ 紙くず
 - ク 木くず
 - ケ 繊維くず
 - コ 動植物性残さ
 - カ 動物系固形不燃物
 - シ ゴムくず
 - ス 金属くず
 - セ ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ 鉱さい
 - タ がれき類
 - チ 動物のふん尿
 - ツ 動物の死体
 - テ はいじん
 - ト 混合廃棄物その他

